

# 行政評価

効率的で質の高い行財政運営へ  
～ 政策・施策評価に取り組みました～

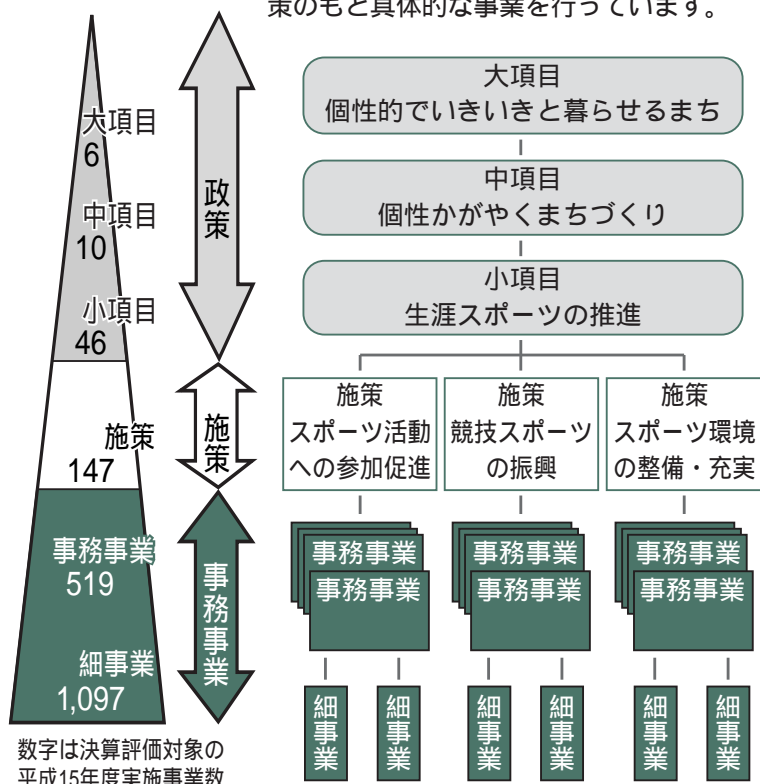


政策調整課  
( ☎51・3153 )

## 政策・施策・事務事業の体系

- 政策 「基本構想・基本計画」に示された市のまちづくりの基本方針。「大・中・小」の3つの項目で構成。
- 施策 政策を実現するための取り組み方針。
- 事務事業 施策の目的を達成するための具体的な方法・手段。

<体系の例>  
政策小項目「生涯スポーツの推進」は3つの施策により構成されており、それぞれの施策のもと具体的な事業を行っています。



本市では、市のまちづくりの基本方針である基本構想・基本計画に沿って、行政活動を「政策」「施策」「事務事業」の3層に体系区分し、平成13年度から「事務事業」を対象とした評価を行ってきました。そして平成16年度から新たに「政策・施策」の評価も併せて取り組むこととなりました。「事務事業評価」では、全ての事業の実施結果を分析し、行政サービスの改善を図ることを目的として行っています。一方、「政策・施策評価」では、政策・施策の達成状況を見な

から、重点的に取り組むべき施策や事業を選択して着実な政策推進を図ることを目的として行うものです。今回、平成15年度決算における評価結果がまとまりましたのでその概要を紹介いたします。今後は「事務事業評価」と「政策・施策評価」の一体的な取り組みを進め、時代の変化や市民のニーズに応じた効果的・効率的な行政サービスの提供に努めていきます。なお、紙面では一部の紹介となりますが、下記の場所で全てを閲覧できます。

### 評価結果の閲覧場所

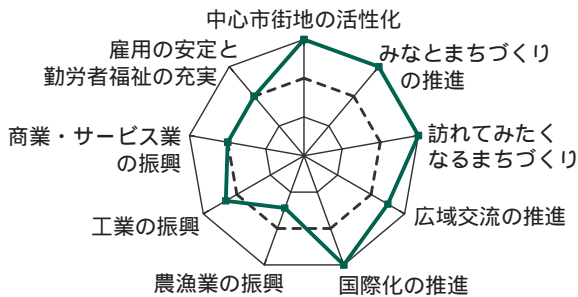
市役所じょうほうひろば(東館地下1階)・政策調整課(東館5階)・カリオンビル(松葉町二丁目)・中央図書館(羽根井町)。閲覧場所にご意見を記入するアンケート用紙を用意しています。また、各課の行っている事業の評価表は、各担当課でも閲覧できます。なおホームページ(<http://www.city.toyohashi.aichi.jp/gyouseihyouka/gyouseihyouka.html>)でも見られます。

## 政策小項目別の達成度評価（平成15年度決算）

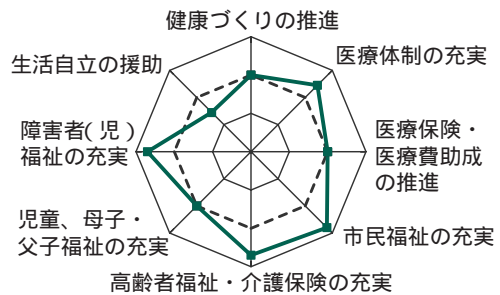
6つの政策大項目別に、46の政策小項目の達成度結果をグラフ化しています。グラフの中で、基準線（点線部分）を超えていれば、計画の達成に向け順調に推移している政策であることを示しています。

全46の政策小項目のうち、42の政策は順調に推移していますが、「農漁業の振興」「生活自立の援助」「文化活動の推進」「文化財の保護と継承」の4つの政策は、進捗が遅れているという結果となりました。

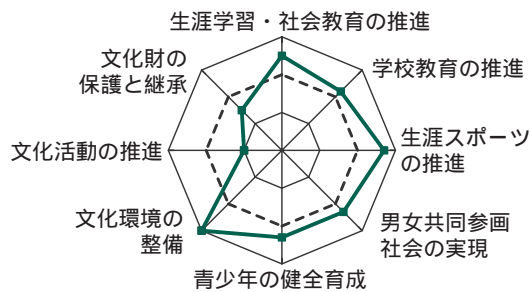
### 魅力と活力あふれるまち



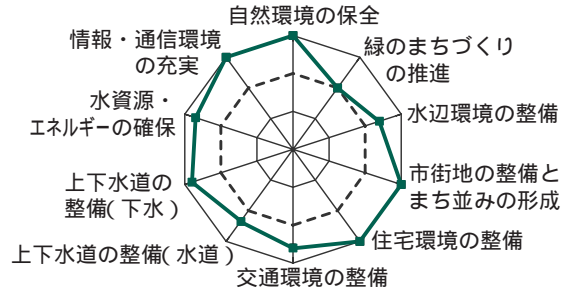
### 健康で安心して暮らせるまち



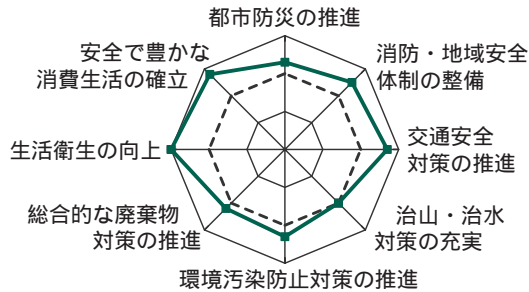
### 個性的でいきいきと暮らせるまち



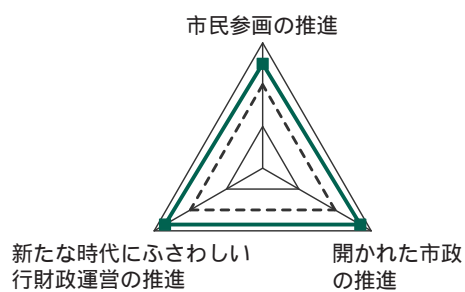
### 緑豊かで快適に暮らせるまち



### 安全で住みよいまち



### 計画推進に向けて



## 平成15年度の行政サービスの充実と見直し

行政サービスの総点検を毎年行い、効率的で効果的な行政サービスの提供に努めています。平成15年度に行った事業で、内容や予算を拡大し充実を図ったり、見直しにより経費を縮減した事業の一部を紹介します。

### 見直しによる行政経費の縮減

縮減額 69件 7億9,700万円

#### 主な見直し項目

民間委託、嘱託化など 土木維持事務所の一部業務委託など12件
業務執行体制の見直し 建築確認事務の職員配置の見直しなど9件
行政サービスの縮減、業務の簡素化 競輪事業の運営手法の見直しなど15件
その他執行経費の縮減 生活習慣病予防事業の見直しなど33件

## 新たな事業推進やサービスの拡大

拡大に要した費用 158件 25億2,500万円

#### 主な取り組み事業

乳幼児医療費助成事業 入院医療助成対象年齢を4歳未満児から6歳未満児に拡大
障害のある児童生徒特別支援事業 視覚障害(全盲)や肢体不自由など特別な重い障害のある児童・生徒が在籍する学級に非常勤講師や介助者を配置
介護保険在宅サービス特別給付事業 特別給付事業として、利用限度額の上乗せ給付(住宅改修費など)、移送・給食サービス給付を実施
木造住宅耐震改修費補助金 木造住宅耐震診断の結果、改修の必要性がある木造住宅に対して改修工事費を助成
地域食農情報発信事業 東三河地域の食と農に関する情報提供を行うホームページを開設